

川崎汽船、日本ロジテムが参画

CJ機構、物流2社とベトナムに冷凍冷蔵倉庫会社

Edited By LogisticsToday On 2014/09/25

川崎汽船、日本ロジテム、海外需要開拓支援機構（クールジャパン機構）は25日、3社共同でベトナムに冷凍冷蔵倉庫を運営する合弁会社を設立することで合意した、と発表した。

日本の商品を海外展開する事業に投資するビジネスを手掛けるクールジャパン機構が投資対象とすることを決め、ベトナムで冷凍冷蔵倉庫事業を展開することに3社の方向性が一致し、合弁会社を設立することになった。合弁会社はホーチミン市で2万平方メートルの土地に総床面積9300平方メートルの冷凍冷蔵倉庫を建設・運営する。

合弁会社の社名は未定だが、2015年1月に設立し、16年1月から事業を開始する。出資比率はクールジャパン機構が49%、日本ロジテム25%、川崎汽船25%。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/125315>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.